## 平成18年度 先端技術を活用した農林水産研究高度化事業(リスク管理型第2回) 採択課題一覧

課題番号	課題名	中核機関名	総括氏名	共同機関	研究 期間 (年)	研究概要
18100	マラカイトグリーンの魚体内での移行・蓄積・消長に関する研究	(独)水産総合研究センター	池田 和夫	(財)日本食品分析センター	2	少量の化学物質に汚染された飼料を長期に摂取した場合の養殖魚への移行・蓄積・消長についての知見は少ない。そこで、ブリにおけるマラカイトグリーン(MG)の魚体内での動態に関する知見を得ることを目的に、一定濃度のMGを添加した配合飼料を投与して、MGの魚体への移行・蓄積、ならびに魚体に蓄積されたロイコマラカイトグリーンの消長に関する知見を得るための調査研究を実施する。
	食品媒介性病原細菌の動態と排除法に関する研究	酪農学園大学	田村 豊	北海道立衛生研究所 北里大学 日本獣医生命科学大学 (財)畜産生物科学安全研究所	3	本研究は、サルモネラ、腸管出血性大腸菌、カンピロバクター及びリステリアをモデルとして、リスク分析に基づいた食品媒介感染症の低減対策の確立を目的とする。具体的には、生産段階から加工・流通段階のフードチェーン全体から対象微生物の動態及び現行の低減効果対策を明らかにし、現行の防除法の改善の余地及び防除法の実用化について検討を行う。また、発症に必要な摂取菌量の推定を行う。